令和3年4月7日

山梨大学(下河東)シミック基礎医学研究施設(仮称)新営電気設備工事　　質疑に対する回答について

No	図面番号	質　疑　事　項	No	回　　答
1	E-13,E-23	火災報知設備の特記仕様において、中央診療棟の防災センターへの、一括移報信号について、既存P型防災盤に接続となっていますが、R型防災盤へ乗り換えを行っていると思われるのですが、その場合、グラフィック変更等で費用がかかると思います。接続は既存P型総合盤で宜しいですか。回答お願い致します。	1	防災センター内既設P型受信機予備窓へ移報信号を出すものとする。
2		電気設備図面　自動火災報知設備　系統図　E-13　に表記されています、基礎研究棟1階事務室　R型受信機へ　管理棟1階事務室　R型受信機へ　中央診療棟1階防災センター　防災盤　各棟へ　火災代表信号移報を出力する事が明記されていますが、移報場所の受信機のデーター表記(データー書き換え)は必要ですか。また、接続端子の空数はあるのでしょうか。中央診察棟の1階防災センターの防災盤とはどのような盤なのでしょうか。それぞれの、メーカー、型式は何でしょうか。		各受信機のデータ表記を行い、防災センター内既設P型受信機予備窓へ移報信号をだすものとする。また、防災センター防災盤とは、P型受信機(能美防災製，型式SAP023)である。